

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	岐阜県	市町村名	川辺町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	町営住宅建替プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 町営住宅については、地域における住宅困窮者の居住の確保を目指すと共に、いきいきとした長寿社会を実現するため、高齢化社会に対応した住宅ストックの形成を目指すことを目的としています。現在、本町の公営住宅は2団地・129戸が建てられており、その内平成12年度から平成15年度には、昭和30年代の老朽化した既存の木造町営住宅4団地を統廃合し、川辺西タウン3棟78戸が建設された。しかし、昭和48年度から昭和50年度に建設された比久見住宅は、耐用年数の30年を既に超過し、老朽化が相当進行し、維持管理にさえ困難が生じている状況であり、この老朽化した比久見住宅に居住する住宅困窮者を、最低居住水準未滿の状態や防災安全性及び居住環境の低いま放置することや、周辺地域との調和や福祉への配慮を含めた観点から考え、居住環境を向上させることが喫緊の課題である。</p> <p>また、住民のライフスタイルや家族形態の多様化等社会情勢の大きな変化の中で、町営住宅が中心的な役割を担っている住宅セーフティネットの機能向上に鑑み、市場重視、ストック重視の新たな住宅施策を展開していく上で、多様化・高度化する住民ニーズに的確に応えて行くためにも、住戸内容の充実と団地内の基盤、景観を整備し、良好で高質な住環境づくりを基本方針とする。</p> <p>(具体的な成果目標) 以下の点に留意しつつ平成22年度までに比久見住宅の建て替えを行い、耐震上危険な町営住宅戸数を0戸とする。 ・住戸水準の向上と住環境の整備 第8期住宅建設5か年計画における最低居住水準の確保を図るとともに、本町における地域の状況に応じた良好な住環境の整備を図る。 ・高齢者への対応 高齢者・障害者等の住宅困窮者のニーズの多様性等に的確に対応した、安定的で質の高い居住の確保を図る。 また福祉・医療施策との連携の強化等を進めることによる居住安定の確保を図る。 ・土地の有効利用 土地の有効、高度な利用を図るとともに、適切な道路、公園等良好な環境空間を備えた住宅地の整備を促進する。 ・安全性の向上 地震等の災害に対する安全性を高めるとともに、良好で長持ちする住宅のストックを形成する。 ・環境・資源問題への配慮 省エネルギー、省資源、リサイクル等への取り組みにより、環境への負荷の低減が図れるような整備を図っていく。</p>		

新規

継続

プロジェクトの期間	平成19年度～平成22年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑨安心・安全なまちづくりプロジェクト
-----------	---------------	------------------	--------------------

①地域経営改革プロジェクト

住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://www.kawabe-gifu.jp/osirase/ganbaru.html
----------------------------	---

②地場産品発掘・ブランド化プロジェクト

プロジェクトを構成する具体の事業・施策		
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
川辺東タウン建設事業	<ul style="list-style-type: none"> ・建築概要 : 鉄骨造 3階建 ・整備戸数 : 2棟(48戸) 1棟あたり24戸 ・建築面積 : 約3,000㎡ (1,500㎡/棟当たり) ・構成タイプ : 3LDKタイプ (70㎡) 24戸 ・敷地条件 : 比久見団地敷地 敷地面積 1ha程度(9,950㎡) ・内容 : 堅強な構造による長期耐久性の確保。 →3階建(中層住宅)・耐火構造+共同住宅形式。 簡易なコネクティブ空間を確保する為のオープンスペースの確保。 その他公営住宅法を中心とする整備水準 	<p>987,763</p> <p>464,091</p>
総 計		<p>987,763</p> <p>464,091</p>

③少子化対策プロジェクト

④企業立地促進プロジェクト

⑤定住促進プロジェクト

⑥観光振興・交流プロジェクト

⑦まちなか再生プロジェクト

その他特記事項		
---------	--	--